



児島湖流域エコウェブ主催
岡大環境理工学部（実践型環境教育）共催

児島湖流域フォーラム パート 32

「児島湾締切堤防の耐震化がいよいよ始まる
～事業を知って防災・減災・環境配慮意識を高めよう～」

開催趣旨

令和時代を迎えても、やはり災害の多い年となりました。しかも台風通過による中小河川の決壊、洪水、暴風雨によるライフラインの切断、同時被害が多数の県に及ぶなど、昨年とは異なる被害が日本全国で続発しました。最近、やや大地震の恐れから遠ざかっているようですが、南海トラフ地震発生時には児島湾締切堤防が損壊し、津波が児島湖へ流入することによる排水機能の喪失や後背地の広域的な災害が想定されています。その被害を最小限にするため、児島湾締切堤防の耐震化対策が実施される運びとなりました。

そこで、今回は中国四国農政局児島湾沿岸農地防災事業所に児島湾締切堤防の耐震化事業の説明をして頂くと共に、地元住民の方や環境保全事業に関与する企業からも話題提供をして頂き、児島湖流域における防災・減災・環境配慮意識を高めることを企画致しました。友人やご家族お揃いで、お誘いあわせの上、奮ってご参加下さい。

日時・場所

開催日時：令和元年12月7日（土）13：30～16：30
開催場所：児島湾締切堤防中央管理所（岡山市南区郡 2980-304）
TEL: 086-267-3002
（開催場所位置図は裏面をご覧ください）



プログラム

- 10：00～13：00 児島湖流域における水質調査
~~~~~ 受付（13：00～13：30）~~~~~
- 13：30～13：35 開会あいさつ 児島湖流域エコウェブ会長
- 13：35～14：35 話題提供  
「児島湾締切堤防の誕生」  
廣戸 俊夫 氏（農村 21 ネットワーク）  
「国営児島湾沿岸農地防災事業の概要について」  
谷 昌史 氏（中国四国農政局児島湾沿岸農地防災事業所）  
「児島湖の畔に暮らす私が感じていること」  
神垣 匠 氏  
「藤田の迷惑施設から～環境価値創造企業をめざして」  
近藤 隆志 氏（藤クリーン株式会社）  
~~~~~ 休憩（14：35～14：45）~~~~~
- 14：45～15：45 ワークショップ
- 15：45～16：25 発表・全体討議・講評
- 16：25～16：30 閉会あいさつ 児島湖流域エコウェブ副会長

（申込み・お問合せ先）児島湖流域エコウェブ事務局
〒700-0952 岡山市北区平田 123-103（大倉） Mail：kaiin@kojimako-eco.net
ホームページ：<http://www.kojimako-eco.net/>
午前中に恒例の水質調査を実施します。参加ご希望は下記までご連絡ください。
FAX & TEL：086-251-8871（岡山大学 中嶋） Mail：nakayosi@cc.okayama-u.ac.jp

<開催場所位置図>

児島湾締切堤防中央管理所 (岡山市南区郡 2980-304)

<児島湾締切堤防中央管理所までの交通アクセス>

※岡山駅から両備バス「玉野・渋川特急バス」ほか「甲浦郵便局前」で下車して徒歩約3分。
本数が少ないのでご注意ください。(別添ファイル「玉野特急バス時刻表」を参照下さい)

※お車でお越しの方は、「中央管理所」児島湖側の駐車場、又は、児島湖樋門北詰め児島湾側の
「朝日の広場」駐車場をご利用ください。



児島湾締切堤防
中央管理所



駐車場
朝日の広場

児島湾締切堤防
中央管理所

駐車場
児島湖側